

宇都宮JC

わがLOMのシニアクラブ

現役メンバーをサポートしつつ まち・ひと・びとづくりににも積極参画

昭和31年に、市内の商工業に携わる青年層が、宇都宮をより活気あふれる町・より美しい町にしようと、そしてそれぞれ所属する商店街や同業者団体の域を出て全市内をつながりをもとと、目的・理想を同じくする人たちが集まり「宇都宮青年会議所」という団体が誕生しました。それから十年余り、地域に密着した活動を行った後、昭和42年に(社)栃木青年会議所をスポンサーとして、日本青年会議所の認証番号356号の青年会議所として正式にスタートしました。

以来38年、シニアクラブの会員数も348人となり、JC活動を通じて芽生えた友情を基盤として旧交を温め、懇親を深めると共に、宇都宮JCの運動を後援することを目的として活動しています。具体的には1月の新春賀詞交歓会や8月の宮まつり、そして、じゃがいもクラブのゴルフコンペでの交流等を実施しています。

また、宇都宮JCは平成9年にハワイのホノルルチャイニーズJCと姉妹JCを締結していますが、周年事業やドラゴンボートレースなど、相互訪問の折には現役メンバーと共に参加し交流を深めてきました。

さらに近年、会員拡大が急務となつていますが、シニアクラブとしても積極的に新入会員を紹介するなど、現役メンバーの活動に協力していきたいと考えています。

本年、関東地区では、東京大会以来13年ぶりとなる第53回全国会員大会が(社)水戸青年会議所の主管で、開催されます。宇都宮JCも、隣県の副主管LOMであり、同じキャピタルJCとして積極的に大会の成功に向けて努力させていただいているところでもあります。

我々シニアクラブとしても、かねてから水戸JCとの間に強い絆のあるところから、単なる参加者に留まることなく、水戸JCのシニアクラブと連携を取りながら、運営サイドの一員として設営等の協力もしていきます。「私たち宇都宮は全国会員大会 水戸大会を本気で応援します!!」

昨今の長引く経済不況化において、JCの理想とする明るい豊かな社会を築き上げるためには、現役メンバーだけでなく我々シニアメンバーも積極的にまちづくり・ひとづくりに参画していく所存です。

◎宇都宮JC OOB会

2000年度副会頭 佐藤栄一



元気なメンバーが勢ぞろい、去る4月18日に開催されたじゃがいもクラブコンペにて



ホノルル・チャイニーズJCとの交流



毎年盛大に行われる新春賀詞交歓会